

令和7年度訪問健康相談業務に関する仕様書  
(市町村・連合会版)

1 委託業務名

令和7年度訪問健康相談業務

2 目的

医療機関へ頻回受診、重複受診している者又は重複・多剤投与を受けている者に対して、保健師等が適正な受診のための指導や助言及び健康状態に応じた生活指導等を行うことにより、当該被保険者の受診行動の改善及び疾病の早期回復を支援し、医療費の適正化を図ることを目的とする。

3 委託期間

契約締結の日から令和8年3月19日まで

4 訪問対象者

(1) 訪問対象者

次の条件に該当する者で、訪問指導の同意を得られた被保険者を訪問指導対象者とする。

- 頻回受診者(同一月内に同一の診療科に多数回(原則 15 回以上)の外来受診がある者)
- 重複受診者(同一月内に同一の疾病で重複(原則3医療機関以上)の外来受診がある者)
- 重複服薬者(同一月内に異なる医療機関にて同一の薬剤の処方を受けている者)
- 多剤投与者(同一月内に処方日数の多い薬剤の処方を受けている者)

(留意事項)

- ・ 癌患者及び精神疾患の患者及び透析患者は、訪問指導対象者から除く。
- ・ 訪問指導対象者の選定は、市町村が独自に訪問対象者を抽出する方法と、連合会が抽出した訪問対象者を市町村が選定する方法を設ける。

(2) 訪問対象者の年齢

原則 60 歳～74 歳

5 訪問指導の実施

- (1) 訪問対象者への訪問回数は、訪問対象者1人に対して原則2回とする。ただし、各対象者の健康状態等に応じて、訪問回数を調整することができる。
- (2) 訪問対象者の受診・服薬、生活習慣等の実態等を把握し、適切な助言・指導を行うものとする。
- (3) 助言・指導については、適正な受診を妨げないよう配慮すること。また、具体的な指導等を行う場合は、対象者の個人情報、プライバシーには十分配慮すること。
- (4) 障害がある者に対して助言・指導する場合は、親切・丁寧な対応を心掛けること。

## 6 納品物

- (1) 訪問実施者一覧
- (2) 訪問指導票(訪問指導対象者の生活状況、健康状況等を記録したもの)  
訪問業者が訪問指導票をデータ化し、DVD-R 等により納品する。  
※ なお、データ化前の紙媒体の訪問指導票については、事業実施年度の翌年度末まで連合会で保管し、その後廃棄するものとする。
- (3) 訪問健康相談業務実施報告書
- (4) 事業効果測定(訪問前後の医療費比較、受診日数比較)  
※ 連合会が市町村に提供している「訪問健康相談支援システム」にて事業効果等の情報を提供する。
- (5) (1)～(3)の様式については、連合会と訪問業者間で決定する。

## 7 訪問指導の内容

- (1) 療養上の日常生活指導
  - ① 訪問指導員は、対象者の病状に対する認識度を把握し、必要な助言等を行うこと。
  - ② 疾病等に応じ、必要な日常生活(食事・栄養・運動・予防等)の助言・指導を行うこと。
- (2) 対象者の身体状況、生活環境等を観察し、健康の保持増進等を促す助言を行うこと。
- (3) 受診、健診及び服薬等に関する支援、指導等
  - ① かかりつけ医の確認、適切な医療機関への受診方法等の助言を行うこと。
  - ② 検査や薬剤等が重複することによる身体への影響等の説明を行うこと。
  - ③ 特定健診等の必要性、有効性について説明を行うこと。
  - ④ 医療機関より処方された残薬がある訪問対象者に対し、残薬バッグの配布及び利用方法等の説明を行うこと。
  - ⑤ 異なる医療機関から同一薬剤の処方や、多剤処方された薬がある訪問対象者に、かかりつけの薬剤師に相談する等の助言を行うこと。
  - ⑥ 訪問対象者がお薬手帳を複数所持している場合は、1冊にまとめるよう、かかりつけの薬剤師に相談する等の助言を行うこと。
  - ⑦ 重複投薬や多剤服薬している訪問対象者に、ポリファーマシーに関する説明を行い、かかりつけの薬剤師に相談する等の助言を行うこと。
  - ⑧ 訪問対象者やその家族からの質問や疑問に答えるとともに、必要な場合には家族への健康相談、助言を行うこと。
- (4) その他、上記以外の健康、疾病予防に関する助言を行うこと。

## 8 訪問指導員について

訪問指導員は保健師、看護師又は管理栄養士の専門資格を有する者とする。

令和7年度訪問健康相談業務に関する仕様書  
(連合会・訪問業者版)

1 委託業務名

令和7年度訪問健康相談業務

2 目的

医療機関へ頻回受診、重複受診している者又は重複・多剤投与を受けている者に対して、保健師等が適正な受診のための指導や助言及び健康状態に応じた生活指導等を行うことにより、当該被保険者の受診行動の改善及び疾病の早期回復を支援し、医療費の適正化を図ることを目的とする。

3 委託期間

契約締結の日から令和8年3月19日まで

4 委託業務内容

- ・ 連合会は、訪問健康相談対象者リスト(以下「対象者リスト」という。)を訪問業者に提供する。
- ・ 訪問業者は、対象者リストに基づき訪問指導対象者1人につき、原則2回の訪問指導を行う。
- ・ 訪問業者は、訪問指導完了後、訪問実施者一覧及び訪問指導票並びに訪問健康相談業務実施報告書を作成し、連合会に提出するものとする。

5 業務行程表

	R7/4月	5月	6月	R8/2月	3月	4月
1.訪問業者の選定・契約	←→					
2.事業実施打合せ		←→				
3.対象者リストの提供			←→			
4.訪問指導の実施			←→			
5.訪問指導の結果報告				←→		
6.請求・支払					←→	

6 実施市町村(56市町村)

北九州市	大川市	宗像市	糸島市	久山町	桂川町	苅田町
大牟田市	行橋市	太宰府市	那珂川市	粕屋町	大刀洗町	吉富町
久留米市	豊前市	福津市	宇美町	芦屋町	香春町	筑前町
飯塚市	中間市	うきは市	篠栗町	水巻町	添田町	東峰村
田川市	小郡市	宮若市	志免町	岡垣町	糸田町	上毛町
柳川市	筑紫野市	朝倉市	須恵町	遠賀町	川崎町	築上町
八女市	春日市	嘉麻市	新宮町	小竹町	大任町	福智町
筑後市	大野城市	みやま市	古賀市	鞍手町	赤村	みやこ町

## 7 契約方法

当該業務の契約については、市町村(委託元:市町村)、連合会(委託先:連合会)及び訪問業者(委託先:訪問業者)の三者で契約を締結するものとする。なお、契約書は市町村単位に作成する。

## 8 業務内容の役割分担等

### (1) 業務区分

	業務区分	役割
1	当該事業の管理業務	連合会
2	訪問健康相談候補者の抽出	市町村/連合会
3	訪問健康相談対象者リストの作成	連合会
4	訪問指導対象者の決定作業	訪問業者
5	訪問指導実施計画書(実施スケジュール)の提出	訪問業者
6	訪問指導の実施(1人につき、原則2回訪問)	訪問業者
7	訪問指導票(記録票等)の作成及び提出	訪問業者
8	訪問健康相談業務実施報告書の作成及び提出	訪問業者

※ 訪問指導スケジュールの詳細は、契約期間内に2回の訪問指導が効果的に行えるよう連合会と訪問業者間で協議のうえ決定する。

### (2) 報告書等の各種様式

訪問業者は、次の報告書等を連合会に提出すること。また、様式は任意(連合会の事前承認)とするが、書式・記載内容は全てデータ処理したものとする。

- ・ 訪問指導実施計画書(実施スケジュール)
- ・ 訪問健康相談業務実施報告書
- ・ 訪問指導票(連合会指定様式(エクセル)とする。)

### (3) 訪問対象者

次の条件に該当する者で、訪問指導の同意を得られた被保険者を訪問指導対象者とする。

- 頻回受診者(同一月内に同一の診療科に多数回(原則15回以上)の外来受診がある者)
- 重複受診者(同一月内に同一の疾病で重複(原則3医療機関以上)の外来受診がある者)
- 重複服薬者(同一月内に異なる医療機関にて同一の薬剤の処方を受けている者)
- 多剤投与者(同一月内に処方日数の多い薬剤の処方を受けている者)

(留意事項)

- ・ 癌患者及び精神疾患の患者及び透析患者は、訪問指導対象者から除く。

### (4) 訪問対象者の年齢

原則 60 歳～74 歳

### (5) 訪問人数等

訪問見込人数(回数) 1,356 人(2,712 回)

訪問人数及び訪問回数の確定については、連合会の予算の範囲内で訪問できる人数(回数)とするため、契約締結(契約単価確定)後に提示するものとする。

【参考】令和7年度 訪問健康相談事業市町村別訪問回数（見込）

保険者番号	保険者名	訪問 見込人数	訪問 見込回数	保険者番号	保険者名	訪問 見込人数	訪問 見込回数
401	北九州市	200人	400回	057	須恵町	5人	10回
003	大牟田市	110人	220回	058	新宮町	13人	26回
004	久留米市	76人	152回	059	古賀市	15人	30回
006	飯塚市	40人	80回	060	久山町	3人	6回
007	田川市	20人	40回	061	粕屋町	10人	20回
008	柳川市	20人	40回	067	芦屋町	6人	12回
011	八女市	20人	40回	068	水巻町	40人	80回
012	筑後市	25人	50回	069	岡垣町	10人	20回
013	大川市	15人	30回	070	遠賀町	6人	12回
014	行橋市	21人	42回	071	小竹町	8人	16回
015	豊前市	20人	40回	072	鞍手町	5人	10回
016	中間市	15人	30回	075	桂川町	10人	20回
017	小郡市	15人	30回	096	大刀洗町	7人	14回
018	筑紫野市	23人	46回	111	香春町	12人	24回
019	春日市	30人	60回	112	添田町	3人	6回
020	大野城市	21人	42回	114	糸田町	5人	10回
021	宗像市	50人	100回	115	川崎町	4人	8回
022	太宰府市	50人	100回	118	大任町	2人	4回
023	福津市	50人	100回	119	赤村	4人	8回
024	うきは市	20人	40回	120	苅田町	30人	60回
025	宮若市	20人	40回	125	吉富町	5人	10回
026	朝倉市	20人	40回	129	筑前町	10人	20回
027	嘉麻市	13人	26回	130	東峰村	2人	4回
028	みやま市	30人	60回	131	上毛町	5人	10回
029	糸島市	40人	80回	132	築上町	10人	20回
052	那珂川市	45人	90回	133	福智町	12人	24回
054	宇美町	31人	62回	134	みやこ町	10人	20回
055	篠栗町	44人	88回	合計		1,356人	2,712回
056	志免町	20人	40回				

(6) 業務の詳細

① 訪問健康相談対象者の抽出及び提供

連合会は、市町村別の訪問対象者数を確定し、対象者リストを訪問業者に提供する。

【訪問健康相談対象者の掲載情報】

	リスト名	掲載情報
1	対象者一覧表	市町村名(コード)、個人識別 ID、被保険者番号、対象者氏名(漢字)、対象者氏名(カナ)、通称名(漢字)、通称名(カナ)、生年月日、年齢、性別、郵便番号、住所、世帯主氏名漢字、世帯主名カナ
2	対象者詳細情報 (個人単位)	診療年月、診療実日数、医療機関名、医療機関コード、診療科目、傷病名、診療開始日、費用額、転帰

② 訪問指導実施計画書の提出

訪問業者は、連合会から対象者リストを受領後、訪問指導開始前に、速やかに訪問指導実施計画書(スケジュール等)を作成し、連合会に提出すること。

### ③ 訪問指導対象者の決定作業

訪問業者は、事前に訪問指導対象者へ訪問案内通知を送付し、電話又は直接訪問にて趣旨説明を行うとともに、訪問指導の同意が得られた者を訪問指導対象者（訪問指導実施決定者）として訪問指導を実施する。

なお、電話番号については、訪問業者において電話帳等により検索すること。

### ④ 訪問指導の実施

- ・ 訪問対象者への訪問回数は、訪問対象者1人に対して原則2回とする。ただし、各対象者の健康状態等に応じて、訪問回数を調整することができる。
- ・ 訪問対象者の受診・服薬、生活習慣等の実態等を把握し、適切な助言・指導を行うものとする。
- ・ 助言・指導については、適正な受診を妨げないよう配慮すること。また、具体的な指導等を行う場合は、対象者の個人情報、プライバシーには十分配慮すること。
- ・ 障害がある者に対して助言・指導する場合は、親切・丁寧な対応に心掛けること。

### ⑤ 残薬バグの配布

医療機関より処方された残薬がある訪問指導対象者については、残薬バグを配布すること。また、残薬バグを配布した訪問指導対象者を連合会へ報告すること。

なお、残薬バグについては、次のとおりとすること。

- ・ サイズ 本体/約幅 260mm×高 330mm 持手長さ/260mm～470mm
- ・ 素材 布製又はポリエチレン製(厚み 0.07mm 以上)
- ・ 印刷 連合会が指定したデザイン(別紙)を前面一色印刷
- ・ 枚数 100 枚

### ⑥ 訪問実施者一覧の作成及び提出

訪問業者は、すべての訪問指導が完了したときは、市町村別にデータ化した訪問業務に従事する指導員の名簿を、連合会へ DVD-R 等で契約終了日までに提出すること。

### ⑦ 訪問指導票の作成及び提出

訪問業者は、訪問指導を行った対象者ごとに訪問指導の内容等(対象者の生活状況、健康状況等)を記録した訪問指導票をデータ化し、DVD-R 等で連合会に契約終了日までに提出すること。また、データ化前の紙媒体の訪問指導票も提出すること。

なお、提出にあたっては、市町村別に頻回受診者、重複受診者、重複服薬者、多剤投与者ごとに整理し提出すること。

### ⑧ 訪問健康相談業務実施報告書の作成及び提出

- ・ 訪問業者は、すべての訪問指導が完了したときは、市町村別にデータ化した訪問健康相談業務実施報告書を、連合会へ DVD-R 等で契約終了日までに提出すること。
- ・ 訪問健康相談業務実施報告書には、訪問者数集計や行動変容等を集約した情報が含まれていること。

### ⑨ 受付窓口(電話等)の設置

訪問業者は、訪問対象者からの問い合わせに対応するため、受付窓口(電話等)を設置するこ

と。なお、意見・要望の連絡があった場合は、連合会に速やかに報告すること。

#### ⑩ その他

- ・ 連合会は、委託業務完了前であっても、業務遂行状況の確認に必要な書類等の提出を訪問業者に求めることができるものとする。
- ・ 訪問業者は、業務終了後には、業務上取得した個人情報の返還及び破棄を行うとともに、情報を記録した媒体の返却・廃棄等に関する証明書等を提出すること。

### 9 訪問指導の内容

#### (1) 療養上の日常生活指導

- ① 訪問指導員は、対象者の病状に対する認識度を把握し、必要な助言等を行うこと。
- ② 疾病等に応じ、必要な日常生活(食事・栄養・運動・予防等)の指導を行うこと。

#### (2) 対象者の身体状況、生活環境等を観察し、健康の保持増進等を促す助言を行うこと。

#### (3) 受診、健診及び服薬等に関する支援、指導等

- ① かかりつけ医の確認、適切な医療機関への受診方法等の助言を行うこと。
- ② 検査や薬剤等が重複することによる身体への影響等の説明を行うこと。
- ③ 特定健診等の必要性、有効性について説明を行うこと。
- ④ 医療機関より処方された残薬がある訪問対象者に対し、残薬バッグの配布及び利用方法等の説明を行うこと。
- ⑤ 異なる医療機関から同一薬剤の処方や、多剤処方された薬がある訪問対象者に、かかりつけの薬剤師に相談する等の助言を行うこと。
- ⑥ 訪問対象者がお薬手帳を複数所持している場合は、1冊にまとめるよう、かかりつけの薬剤師に相談する等の助言を行うこと。
- ⑦ 重複投薬や多剤服薬している訪問対象者に、ポリファーマシーに関する説明を行い、かかりつけの薬剤師に相談する等の助言を行うこと。
- ⑧ 訪問対象者やその家族からの質問や疑問に答えるとともに、必要な場合には家族への健康相談、助言を行うこと。

#### (4) その他、上記以外の健康、疾病予防に関する助言を行うこと。

### 10 訪問指導員に関する事項

#### (1) 当該業務の指導員(以下、「指導員」という。)

訪問業者は、訪問業務に必要な指導員(最低 30 人以上)を確保し、契約期間内において従事させること。なお、指導員は保健師、看護師又は管理栄養士の専門資格を有する者とする。

#### (2) 指導員名簿の提出

- ① 訪問業務に従事する指導員の名簿を提出すること。
- ② 名簿には、氏名及び資格の種類と履歴(資格取得日、登録番号)を記載すること。
- ③ 指導員に変更等があるときは、遅滞なく名簿の差し替えを行い、連合会に報告すること。

#### (3) 訪問指導の注意事項

訪問指導にあたっては、トラブル等が発生しないように最善の注意を払い、親切、丁寧に訪問

指導を行うこと。また、トラブル等が発生した場合は、即時、連合会担当者に連絡し、今後の対応を協議のうえ、円満な解決を図ること。

#### (4) その他

指導員が訪問指導を行う場合には、連合会が指定した様式の指導員証明書及び連合会が訪問業者に業務を委託している証明書(写)を必ず携帯すること。

### 11 事業体制

訪問業者は、本件受託業務の円滑な遂行を図るため、責任者、副責任者等を記した事業実施体制図等を作成し、連合会に提出すること。

### 12 事業の進捗管理

連合会と訪問業者は、本件業務の円滑な推進を図るため、進捗状況の報告や必要に応じて諸課題等を検討する定例会議を実施すること。

### 13 個人情報の取り扱い及び守秘義務等

- (1) 個人情報の保護に関する法律等の関係法令等を遵守すること。
- (2) 契約により知り得た個人情報を当該業務の処理以外の目的に使用し、又は第三者に提供してはならない。
- (3) 訪問指導に係る個人情報の取り扱いは慎重かつ丁寧に行い、紛失等のないよう細心の注意を払い実施すること。また、訪問指導を通じて知り得た個人情報等のいかなる情報も、第三者に漏らさないこと。本契約が終了し、又は解除された後も同様であること。
- (4) データ管理等については、十分なセキュリティ体制を整えること。
- (5) 個人情報に関する情報(データ)の授受に関しては、データの暗号化等の対策を講じ、媒体による手渡しとすること。ただし、訪問業者において、セキュリティが確保できる授受手段を他に持っている場合は、別途協議する。

### 14 その他特記事項

- (1) 本件業務で作成した成果物に係る所有権は、すべて市町村に帰属する。
- (2) 事故等が発生した場合には、速やかに連合会に報告するとともに、迅速かつ的確に対応すること。

### 15 問い合わせ先

〒812-8521

福岡県福岡市博多区吉塚本町 13 番 47 号

福岡県国民健康保険団体連合会

事業部 事業振興課 事業振興係

TEL:092-642-7809 FAX:092-642-7853

E-Mail:jigyo@kokuhoren-fukuoka.jp



(別紙)

残薬バッグ (画像)

素材：布 (綿 100%)



33.4 cm

25.7 cm